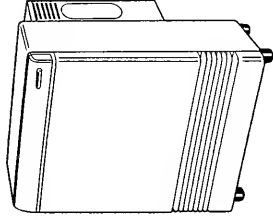


MITSUBISHI

三菱く強制給排式ガスストーブ>クリーンヒーター。

型式名

VGT-296HT
 VGT-296HT-T (12A・13A用 器具用スリムプラグ付)
 VGT-426HT₂
 VGT-426HT₂-T (12A・13A用 器具用スリムプラグ付)



お客さま用

取扱説明書



ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
 この説明書はお読みになった後、お使いになるかたがいつでも見られるところに同梱の保証書と共に保存のうえ、ご使用中にわ
 からないことや不具合が生じたとき、お役立てください。
 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
 この製品は給排気工事を必要としますので、据付工事をお客さまご自身が行わないでください。
 (安全や機能の確保ができません)

0507873HK2001

主 特 長

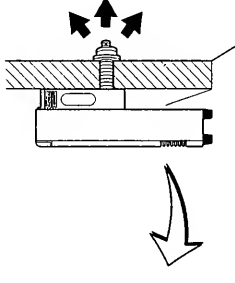
人にやさしいFF(強制給排気)式

暖かくて、空気も汚さない

(FF：強制給排気式)

外の空気を使ってパワフル燃焼。
 燃焼排ガスを外へ出すからお部屋の空気は汚れ
 ない。

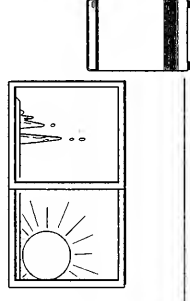
換気のために窓を開けなくてもいい。



暖まったら自動で節約

(ひかえめ運転)

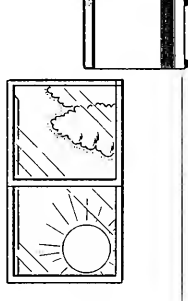
壁や天井が暖まったら、室内温度を自動的に少
 し低目にコントロールして、エネルギーを節約
 します。



おめざめの時刻にほどよい暖かさ

(おはようタイマー運転)

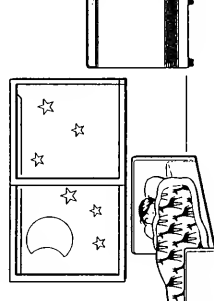
デジタル式24時間タイマーで、ご希望の時刻
 に自動的に点火します。



おやすみ後に運転をとめたい

(おやすみタイマー運転)

デジタル式24時間タイマーで、ご希望の時刻
 に自動的に運転を停止します。



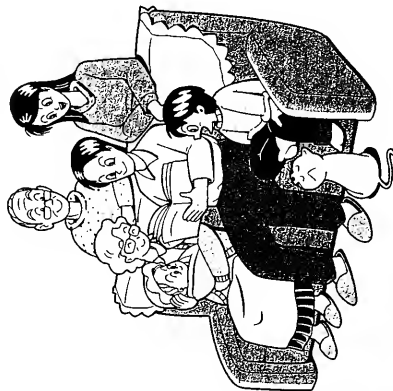
●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、つぎの表示で区分して説明しています。
●表示と意味は、次のとおりになっています。 ●図記号の意味は、次のとおりになっています。

△ 危険	誤った取扱をしたときに、死亡や重傷・火災の危険に結びつくもの	⊘ 禁止	❗ 指示に必ず守る
△ 警告	誤った取扱をしたときに死亡や重傷・火災などに結びつく可能性があるもの	⊘ 分解禁止	⚡ 電源プラグを抜く
△ 注意	誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	⊘ 接触禁止	⚠ 注意を要する
		⊘ ぬれ手禁止	🔥 火災注意

ご使用のまえに

ページ	
4~8	安全のために必ずお守りください
9~10	安全のためのお願
11	各部のなまえとあらわ
12~13	表示部・操作部のなまえとあらわ
14~15	据付けの確認

使用のまえに	
15	使用前の準備
16	ふだんの使用
17	点検・消火
18	室温調節のしかた
19	いろいろな使用
20	ひかえめ運転のしかた
21	時刻合わせのしかた
22	タイマー運転のしかた
23	タイマー運転のしかた
24	タイマー運転のしかた
25	タイマー運転のしかた
26	タイマー運転のしかた
27	タイマー運転のしかた
28	タイマー運転のしかた
29	タイマー運転のしかた
30	タイマー運転のしかた
31	タイマー運転のしかた
32	タイマー運転のしかた
33	タイマー運転のしかた
34	タイマー運転のしかた
35	タイマー運転のしかた



次のようなマークで
必要な情報を示しています。

【お願い】 正しく使っていただく
ための情報です。

より便利にご使用いただく
ための情報です。

細部の機能説明です。

参照ページを示します。

こんなとき

お手入れ

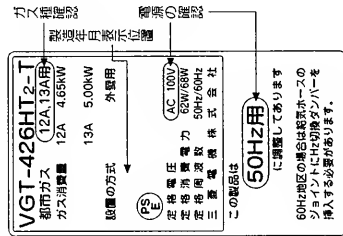
使いかた

○	禁止	①	指示に従い必ず行う
④	分解禁止	②	電源プラグを抜く
⑤	接触禁止	③	注意を要する
⑥	ぬれ手禁止	④	火災注意

警告

使用ガス・電源について確認

製品右側面に貼り付けてある銘板で確認する
銘板の貼り付け位置は11ページの「各部の名まえとはたらき」をご確認ください。

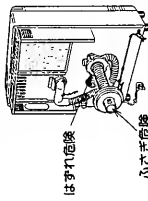


ガス種や電源が間違っていると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、燃焼が止まる場合があります
(特に転居の際には必ずご確認ください)



お客様自身で据付工事をしない
移設時を含め、必ずお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください

給排気筒のはずれやふさがれていないか確認



(はずれやふさがれていたり、ふさがれていたりすると燃焼排ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒の原因となります)

ガス事故防止 ガス接続について次の点を確認する

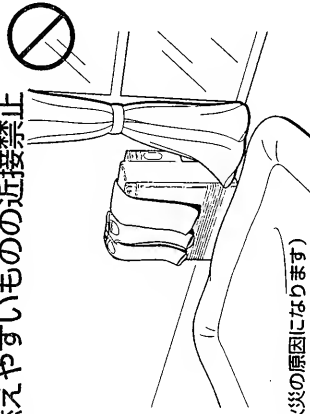
ガス種が12A・13Aの場合	その他のガス種の場合
<p>ガス機器用に指定されたガスコードを使用する (お客様自身で接続してはなりません)</p> <p>ガスコードは「カチッ」と音がするまで差し込んでください。</p> <p>ガスコード</p> <p>ガス機器本体</p>	<p>強化ガスホースで接続する (ねじ接続工事には専門の資格・技術が必要です) (販売店・工事店に接続を依頼してください)</p> <p>強化ガスホース</p> <p>ガス機器本体</p>
<p>機器用ソケット取付禁止</p> <p>機器用ソケット</p> <p>ガス機器本体</p>	<p>ガスコード以外のガスホース接続禁止</p> <p>ガス機器本体</p> <p>ガスコード</p> <p>ガス機器本体</p>

安全のために必ずお守りください

警告

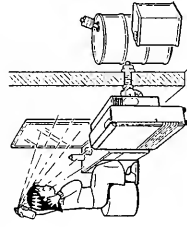
火災予防

燃えやすいものの近接禁止



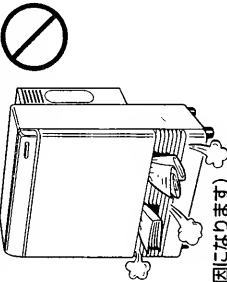
(火災の原因になります)

引火のおそれがあるもの使用禁止
製品や給排気筒トップの周囲にはガソリン・シンナー・スプレーなど引火しやすいものを近づけない



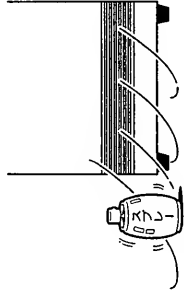
(引火して火災のおそれがあります)

温風吹出口・空気吸込口をふさがれない
紙・布・異物などを入れたり、開口部をふさいだりしない



(異常過熱し、火災の原因になります)

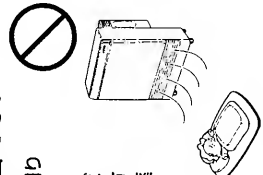
スプレー缶放置厳禁



(熱でスプレー缶内の圧力が上がり爆発するおそれがあります)

低温やけどに注意

温風が直接あたる場所で就寝しない
温風を長時間直接体に当てない



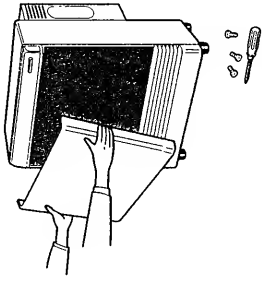
次のような方が使用する場合は周りの人が注意してください

- * 乳幼児・お年寄り・病人など
- * 自分の意志で体を動かさない方
- * 疲労の激しい時・お酒や睡眠薬を飲まれた方
- * 皮膚や皮膚感覚の弱い方など

(低温やけど・脱水症状の原因になります)
(体調悪化や健康障害の原因になります)

分解・改造禁止

修理技術者以外の人は分解・修理を行わないでください



(思わぬ事故や故障の原因になります)

に使用のまゝに

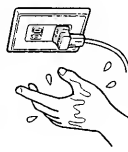
に使用のまゝに

○	禁止	①	指示に従い必ず行う
⊘	分解禁止	⊘	電源プラグを抜く
⊘	接触禁止	⚠	注意を要する
⊘	ぬれ手禁止	⚡	火災注意

警告

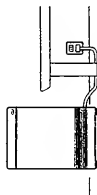
電気事故防止

ぬれた手でプラグの抜き差しをしない



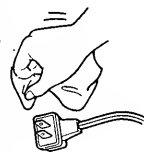
(感電のおそれがあります)

コードの束ね、加工延長、物乗せ禁止



(火災や感電の原因になります)

プラグのほこりは拭きとる



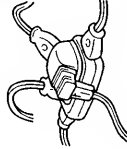
(長期間放置すると、ほこりなどによりプラグ発火の原因になります)

プラグは確実に差し込む



(差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります)

許容電力以上の使用禁止



(たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります)



コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外で使わない

異常時の処置

使用中に異常な燃焼、臭気、音、温度を感じた場合
使用途中で消火する場合

運転を停止し、ガス栓を閉じて電源プラグを抜く

故障異常の見分け方と処置方法(26~29ページ)に従い処置をする
上記の処置をしても直らない場合はお買上げの販売店に連絡する

地震・火災など緊急の場合

迅速に運転を停止し、ガス栓を閉じて電源プラグを抜く

安全のために必ずお守りください

注意

やけどに注意

高温部にさわらない

温風吹出口や給排気筒トップは使用中や使用直後は高温になっています
(やけどをします)

触れるおそれのある場合はシステム部材のトップガード、グリルガードを
ご使用ください

けがに注意

温風吹出口などに指をいれない
(端面などでけがをすることがあります)

燃焼排ガスに注意

愛がん動物や植木などに燃焼排ガスをあてない

(動物が死んだり、植木が枯れる原因になります)

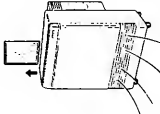
コードを持って引き抜かない



(断線して発熱や発火の原因になります)

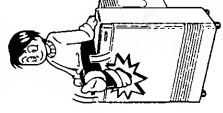
使用中にエアークリスタルをはずさない

エアークリスタルをはずしたまま
使用しない



(ほこりが製品内部に入り、発火して火災の原因になります)

腰をかけたり、物をのせたり、強い
ショックをあたえない



(変形・故障や給排気部品がはずれる原因になります)

子供に対する注意

小さなお子様か遊んだり、いたずらしないように注意
してください

(思わぬ事故につながるおそれがあります)

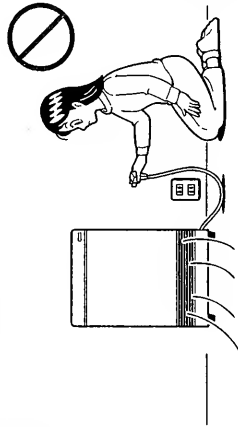
に使用のまゝに

安全のため必ずお守りください

安全のためのお願い

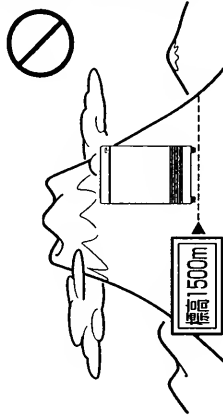
○	禁止	⚠	指示に従い必ず行う
⊗	分解禁止	🔌	電源プラグを抜く
🚫	接触禁止	⚠	注意を要する
🔥	ぬれ手禁止	🔥	火災注意

燃焼中は電源プラグを抜いたり、元電源(ブレーカー)を切らない



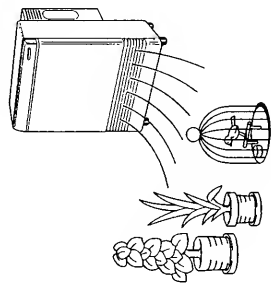
(余熱により故障する原因になります)

標高1500m以上の高地では使用しない



(不完全燃焼の原因になります)

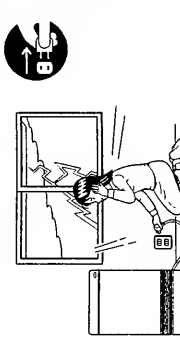
動植物に直接風をあてない



(悪影響を及ぼす原因になります)

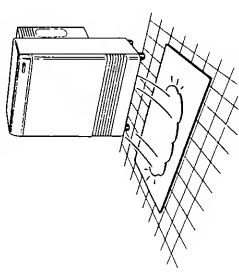
雷時の注意

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを抜く
(雷がやんだ後は電源プラグを差し込み、時刻・温度設定の再設定を行ってください)



(雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります)

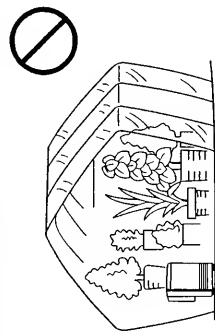
熱に弱い床面は保護する
熱に強いマット類を敷いてください



(吹出口前方の床面は、40～50℃程度になります)
(床面によっては変色したり、変形・収縮することがあります)

他の目的に使用しない

食品・動植物・精密機器・美術品などの保存等
特殊な用途には使用しない

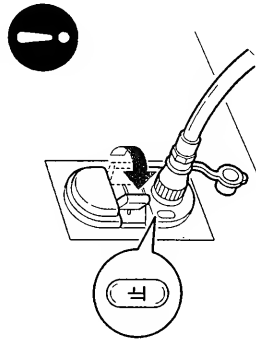


(美術品などの品質が低下する原因になります)

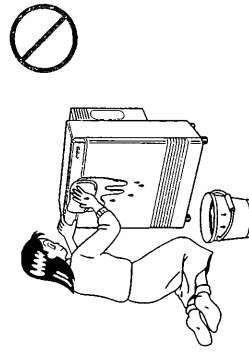
安全のためのお願い

○	禁止	⚠	指示に従い必ず行う
⊗	分解禁止	🔌	電源プラグを抜く
🚫	接触禁止	⚠	注意を要する
🔥	ぬれ手禁止	🔥	火災注意

使用されないとき、外出の際には必ず部屋のガス栓を閉めてください



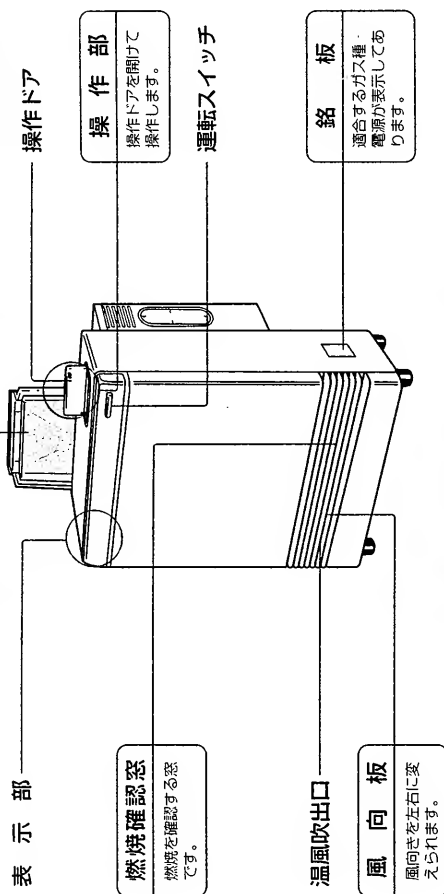
製品を水洗いしない
また、濡れた手で操作しない



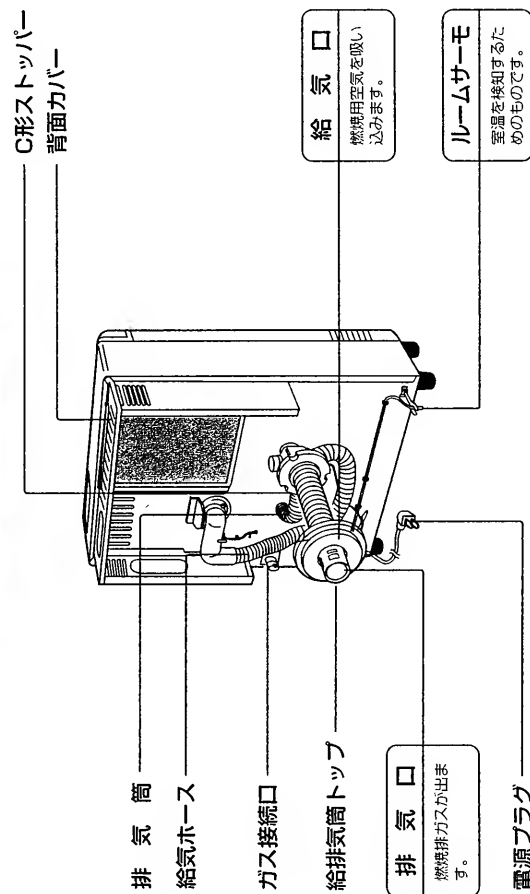
(感電の原因になります)

各部のなまえとはたらき

正面

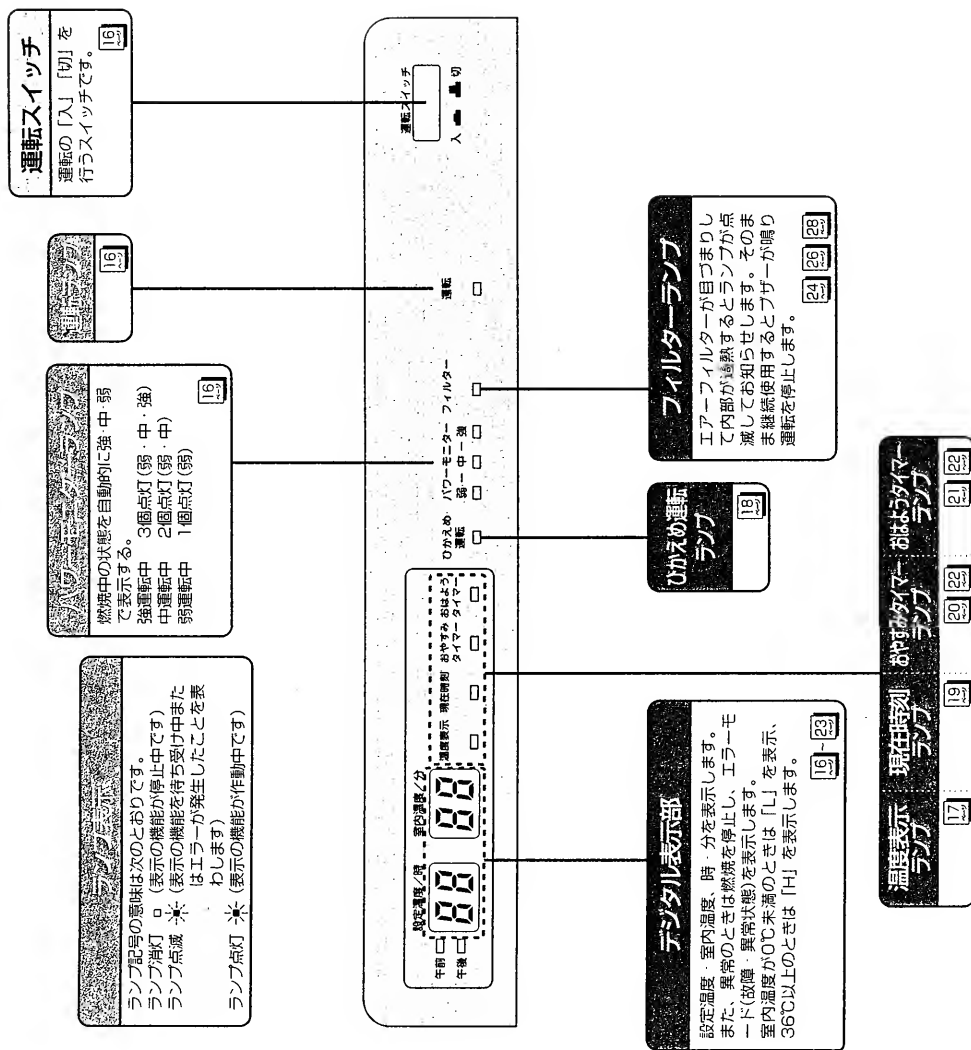


背面



表示部・操作部のなまえとはたらき

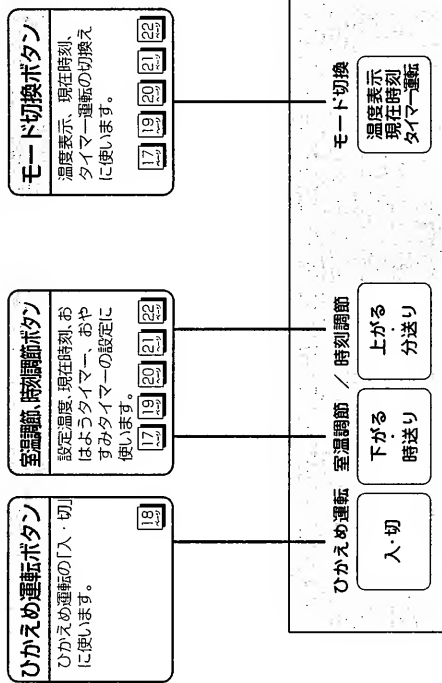
表示部





わかりやすいボタンだから
操作もカンタン！

操作部



※操作ドアを開けて操作を行います。

に使用のまえに

表示部、操作部のなまぐしはとりぬ

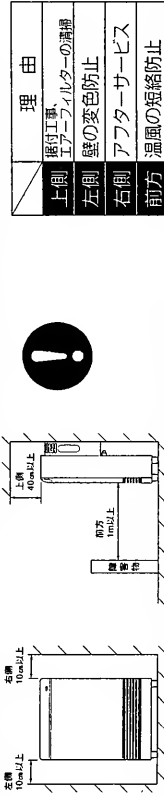
据付けの確認

機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。お客さまご自身で工事された場合、工事に起因する不備は保証の対象外となります。

警告

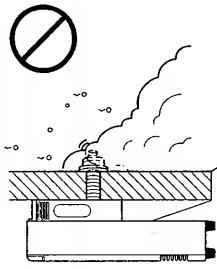
製品と周囲との離隔距離

製品を据付ける場合は、火災予防のため「ガス機器の設置基準及び実務設計」に定められた寸法および、据付工事、給排気周りの点検、アフターサービスを行うために必要な下記の空間寸法を必ずとってください。



- ガス栓の開閉、電源プラグの抜き差しが容易にできるようにしてください
- 電源コードが排気筒に接触しないよう十分離してください
[詳しくは設置工事説明書をご覧ください]

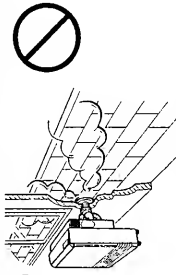
給排気筒トップが積雪や屋根から落ちた雪でふさがらないようにする
厳寒地域では給排気筒トップにつららがつかうことがありますが注意してください
(ふさがると運転停止や爆発点火することがあります)



積雪時には給排気筒トップの点検と除雪を行ってください

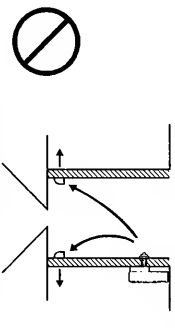
注意

燃焼排ガスがよどむ場所には据付けしない



(燃焼排ガスを再度吸い込んで不完全燃焼を起こしたり、運転停止したりすることがあります)

燃焼排ガスが室内(隣家も含め)に入りやすいところには据付けしない



(室内空気が汚染されます)

○	禁止	①	指示に従い必ず行う
②	分解禁止	⚡	電源プラグを抜く
③	接触禁止	⚠	注意を表わす
④	ぬれ手禁止	🔥	火災注意

注意

毛足の長いじゅうたんの上に据付け
ける場合は、安定のよい敷き板な
どを敷いて水平にする

(製品が不安定になったり、じゅうたんが変色するこ
とがあります)

電気カーペット・温水マットの上に
は据付けけない

(重みで電気カーペット・温水マットが故障すること
があります)

温水吹き出し口前方にギャラリ(格子)
を取付けけない

(室温調節が正しく行われないうえ、高温となり火災の原因となります)

温室・動植物の飼育室など、特
殊な場所には据付けけない

(植物が枯れたり、動物が死亡することがあります)

水のかかる場所には据付けけない
製品の上に花びんや金魚ばちを
置けない

(製品内部に浸水するおそれがあり、絶縁劣化による
感電の原因となります)

使用前の準備

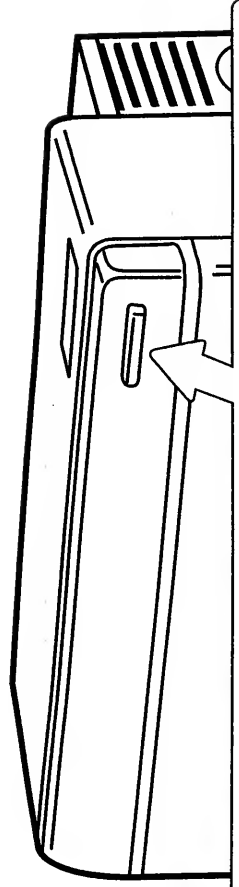
運転開始前の準備

- 電源プラグをコンセントに差し込む
- 部屋のガス栓を全開にする

100V専用

(但し、ガス栓が開閉ソマミの無い「ガスコンセント」
の場合は、ガスコード等のソケットを「ガスコンセ
ント」へ取付けますと自動的に開栓します)

ふだんの使いかた 点火・消火



点火のしかた

運転スイッチを押して
「入」にします

- 運転ランプが点灯します。
- 点火するとパワーモニターラ
ンプが点灯します。
- 室温がゆるやかに出はじめ、
徐々に増加します。

工場出荷時は22℃に
設定されています。

消火のしかた

運転スイッチを押して
「切」にします

- 運転ランプが消灯し、燃焼を
停止します。
- 消火後3～4分温風が出て内部
の温度が下がったら送風が止
まります。

このため、コンセントから電
源プラグを抜いて消火するこ
とはしないでください。

表示部

現在時刻がセットされていれば

現在時刻の合わせかた
.....[9]
例] 午後9時40分の表示

使用上の注意

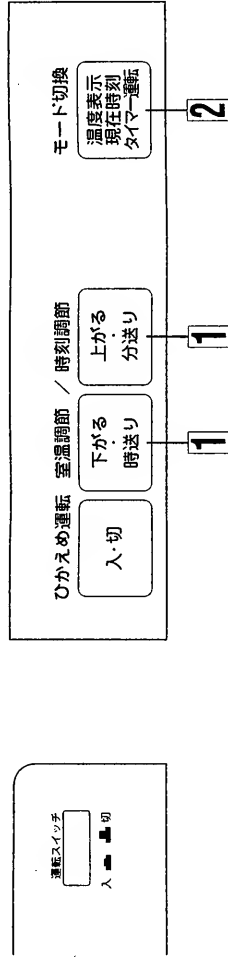
使用のまえに

使いかた

使用前の準備

ふだんの使いかた

室温調節のしかた



例] 設定温度を20℃に調節する場合

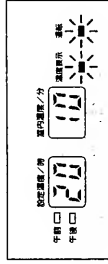
準備

・運転スイッチを「入」にする。

1 「上がる」または「下がる」ボタンを押して20℃を表示させる

●温度表示ランプが点灯していることを確認する。

表示部



●温度表示ランプが点灯中のとき操作できます。

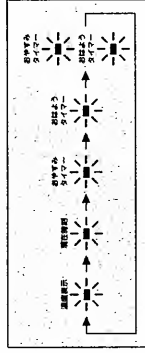
●8℃～30℃の範囲で調節できます。

2 温度表示ランプが点灯していないときはモード切換ボタンを押す

●温度表示ランプを点灯させる。

モード切換
温度表示
現在時刻
タイマー運転

ボタンを押すごとに変わります。



現在時刻を合わせていないと表示は変わりません。

現在時刻の合わせかた

19

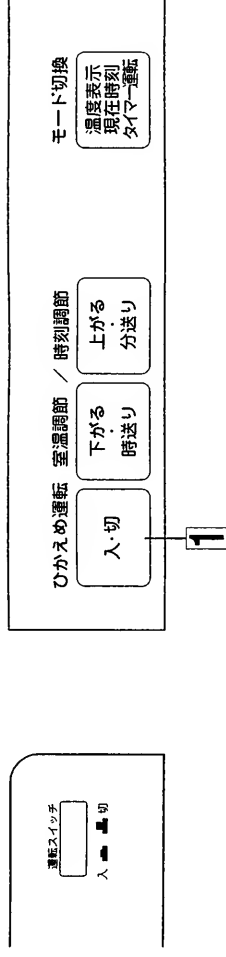
室温表示が設定温度より2℃高くなると消火するように制御します。...

27

いろいろな使いかた

ひかえめ運転のしかた

設定温度表示と室内温度表示とが同一温度になってから30分後に室内温度を1℃下げ、さらに30分後に1℃下げます。(設定温度表示は変わりません)



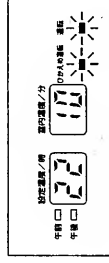
準備

・運転スイッチを「入」にする。

1 ひかえめ運転ボタンを押す

ひかえめ運転 ●ひかえめ運転ランプが点灯します。

表示部



次のようなときはひかえめ運転が解除されます。

●ひかえめ運転ボタンを再度押したとき



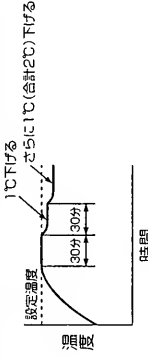
●おはようタイマー運転中、おやすみタイマー運転中でもセットすることができま。

●ひかえめ運転中に設定温度を変更したときは、変更した設定温度でひかえめ運転をします。

ひかえめ運転とは

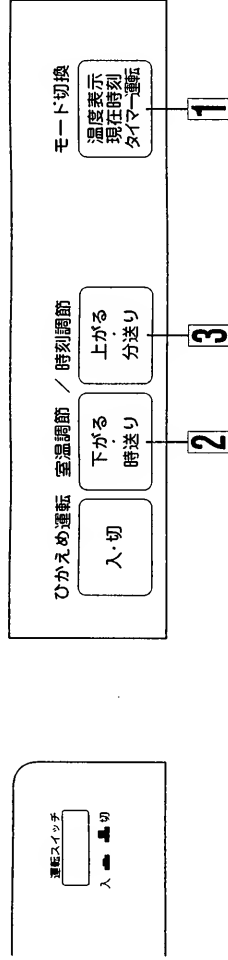
お部屋を暖房中、壁や天井などが暖まってくると、冷えているときにくらべて、同じ室温でも暖かく感じます。そこで暖め過ぎたり、余分なエネルギーを使用しないように、少し設定温度よりも下げて運転するのがひかえめ運転です。

ひかえめ運転ランプを点灯しておくと、製品が自動的に調整して行うもので、快適に省エネになる工夫です。



いろいろな使いかた

時刻合わせのしかた



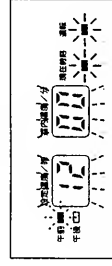
例] 午後6時12分に合わせる場合

準備 ● 運転スイッチを「入」にする。

1 モード切換ボタンを押す

モード切換 ● 現在時刻表示ランプを点灯させる。
温度表示 現在時刻 タイマー運転

表示部



「午前」と「12:00」が点滅します。

デジタル表示が点滅しているときは、時刻設定前であることを表わしています。

2 「時送り」ボタンを押して「時」を合わせる

室温調節 ● 「午後」[6]を表示させる。

下がる 時送り

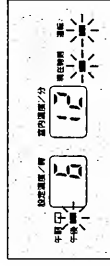


1～12時まで表示可能
「時送り」ボタンを押すことにより「午前」か「午後」のランプが点灯します。

3 「分送り」ボタンを押して「分」を合わせる

時刻調節 ● 「12」を表示させる。

上がる 分送り



0～59分まで表示可能

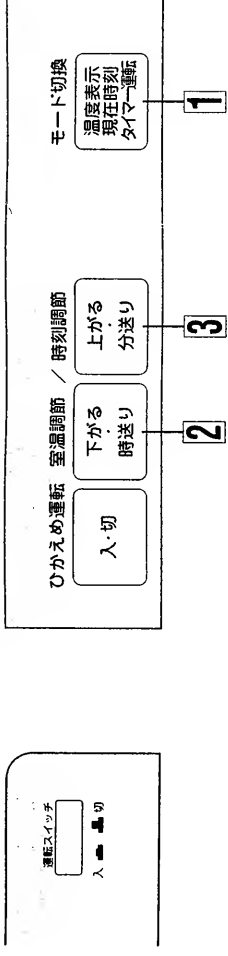
「時送り」・「分送り」ボタンは押し続けると表示が連続して変わります。時刻合わせを確定する操作はありません。
「時送り」「分送り」ボタンを押した直後から時計は作動しています。
現在時刻表示の状態で「時送り」「分送り」ボタンを押すことで、いつでも時刻合わせを行うことができます。

三三情報

いろいろな使いかた

タイマー運転のしかた[おやすみ]

寝る前におやすみタイマー]をお好みの時刻にセットしておやすみになりますと自動的に運転を停止します。



例] 午後11時15分にセットする場合

準備 ● 運転スイッチを「入」にする。
● 現在時刻を合わせていないと使用できません。

1 モード切換ボタンを押す

モード切換 ● おやすみタイマーランプを点灯させます。
温度表示 現在時刻 タイマー運転

表示部

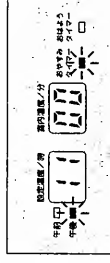


● おやすみタイマー時刻は工場出荷時午後「10:00」にセットされています。

2 「時送り」ボタンを押して「時」をセットする

室温調節 ● 「午後」[11]を表示させる。

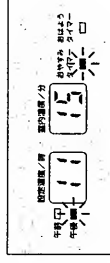
下がる 時送り



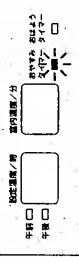
3 「分送り」ボタンを押して「分」をセットする

時刻調節 ● 「15」を表示させる。
● セット完了。

上がる 分送り



● おやすみタイマー時刻になると自動的に運転を停止します。



おやすみタイマーで運転を停止したときの表示

次のようなときはおやすみタイマー運転が解除されます。
● モード切換ボタンを押しておやすみタイマーランプが消灯したとき
● 運転スイッチを押して「切」にしたとき

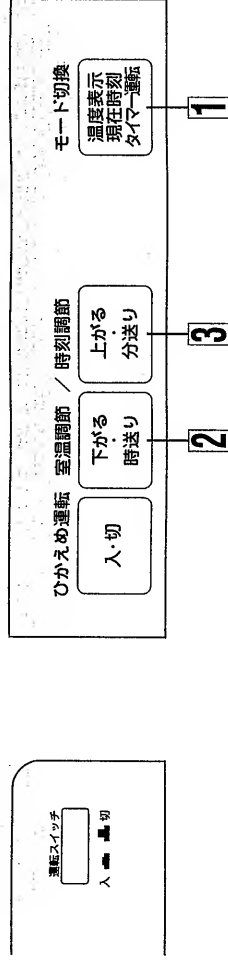
メモ

■ 同じ時刻におやすみタイマー運転をしたいとき
● 運転中におやすみタイマーボタンを押します。
タイマー時刻は一度セットすれば記憶されています。

いろいろな使いかた

タイマー運転のしかた[おはよう]

寝る前に「おはようタイマー」をセットすると、セット時刻に運転を開始します。



例] 午前6時30分にセットする場合

- 準備
- ・運転スイッチを「入」にする。
- ・現在時刻を合わせていないと使用できません。

表示部

1 モード切換ボタンを押す

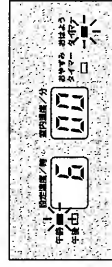
モード切換 ●おはようタイマーランプを点灯させます。
温度表示 ●おはようタイマー時刻を表示します。
現在時刻 タイマー運転



- 燃焼中に押すと燃焼が停止します。
- おはようタイマー時刻は工場出荷時午前「5:00」にセットされています。

2 「時送り」ボタンを押して「時」をセットする

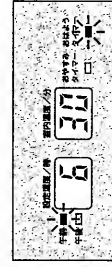
室温調節 ●「午前」「6」を表示させる。



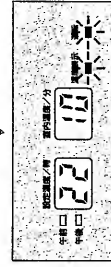
3 「分送り」ボタンを押して「分」をセットする

時刻調節 ●「30」を表示させる。
●セット完了。

おはようタイマー時刻になるまでおはようタイマー時刻を表示します。



- おはようタイマー時刻になるとおはようタイマーランプが消灯し、暖房運転を開始します。



おはようタイマーで運転を開始したときの表示

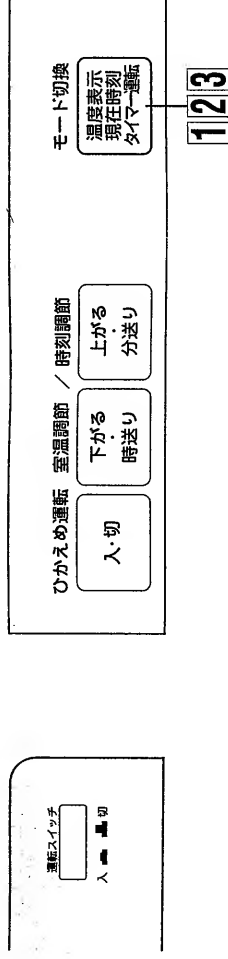
- 同じ時刻におはようタイマー運転をしたいとき
- 運転中におはようタイマーボタンを押します。
- タイマー時刻は一度セットすれば記憶されています。

- 次のようなときはおはようタイマー運転が解除されます。
- モード切換ボタンを押しておはようタイマーランプが消灯したとき
- 運転スイッチを押して「切」にしたとき

いろいろな使いかた

タイマー運転のしかた[おやすみ・おはよう]

おやすみタイマーで運転を停止し、おはようタイマーで運転を開始します。

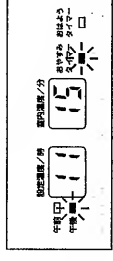


- 準備
- ・運転スイッチを「入」にする。
- ・現在時刻を合わせていないと使用できません。

表示部

1 モード切換ボタンを押す

モード切換 ●おやすみタイマーランプを点灯させます。
温度表示 ●おやすみタイマー時刻を確認します。
現在時刻 タイマー運転



- 例] おやすみタイマー時刻を午後11時15分にセットした場合
- 時刻を変更したいとき…

2 モード切換ボタンを押す

モード切換 ●おはようタイマーランプを点灯させます。
温度表示 ●おはようタイマー時刻を確認します。
現在時刻 タイマー運転



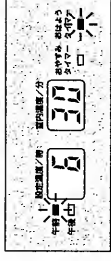
- 例] おはようタイマー時刻を午前6時30分にセットした場合
- 時刻を変更したいとき…

3 モード切換ボタンを押す

モード切換 ●おやすみタイマーランプとおはようタイマーランプを同時に点灯させます。
●セット完了。



- おやすみタイマー時刻に運転を停止し、おはようタイマー時刻に運転を開始します。



おやすみタイマー運転終了時の表示

- おはようタイマーで運転を開始して、おやすみタイマーで運転を停止することはできません。

いろいろな使いかた 停電のとき

停電または電源プラグを抜いたときはすべての設定が取り消されます。再度下記の設定を行ってください。

- 設定温度.....17
- ひかえめ運転.....19

- 現在時刻.....19
- おやすみタイマー運転.....20

- おはようタイマー運転.....21

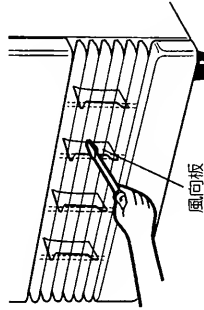
再通電後の表示部は

運転中だったとき
E 00

停止中だったとき
-- --

いろいろな使いかた 風向き調節のしかた

風向きを左右に変えるには、温風吹出口の奥の風向板を棒状のもの（ドライバーなど）で動かします。



△注意 使用中や使用直後は高温になっていますので、絶対に風向きの調節はしないでください。

【お願い】
●左右の調節は3～5回が限度です。それ以上動かすと折れることがあります。
●上下の風向き調節はできません。無理に下向きに変えると、床面が変色したり、変形・収縮することがあります。

使いかた

停電のとき 風向き調節のしかた
おやすみ・おはようタイマー運転のしかた

日常の点検・手入れ

点検・手入れのとき

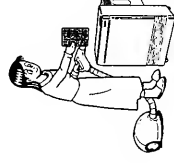
- 必ず運転スイッチを「切」にして運転を停止し、ガス栓を閉じて、製品が冷えた状態で行ってください。
- お手入れの際はけが防止のために手袋の着用をおすすめします。

■シーズンズはじめ

- 給気ホース・排気筒の接続箇所がはずれていないか確認します。
- 給排気筒トップ
屋外の給排気筒トップ先端がくもの巣やビニール袋などでふさがれていないか点検します。
- 時刻合わせ
時刻合わせのしかたにより設定してください。19

■1週間に1回以上

- エアフィルター・清掃
エアフィルターを、図のように取りはずし、掃除機などでほこりを取り除きます。
温風吹出口から風が出ていないのを確認してから行ってください。送風中に行くと製品内部にほこりが入ることがあります。



■1か月に1回以上

- 外観の清掃
製品外観・温風吹出口などの汚れは乾いたやわらかい布などできれいにふきとります。
シンナー・アルコール・ベンジンなどは使用しないでください。
(塗装面やプラスチックをいためます)



■使用のたびに

- 燃焼排ガス
燃焼排ガスのおいや、目がチカチカしないか点検します。燃焼排ガスが室内に漏れていると一酸化炭素中毒の恐れがあり非常に危険です。
- ガス漏れ
製品周辺がガス臭くはないか点検します。
- 周囲の可燃物・引火物
製品の上や周囲・給排気筒トップの周辺に可燃物、引火物がないか点検します。

定期点検

強制給排気式ガスストーブ「クリーンヒーター」は使用される場所や条件、また使用時間により消耗・劣化する部品がありますので、専門技術者による定期点検を受けてください。

定期点検の実施時期

2シーズン毎に1回程度定期点検を受けてください。
ただし、湿度の高いところ、ほこりの多いところ(例えば、厨房室や製綿工場など)、温泉地域などでご使用の場合は、1シーズン毎の点検が必要となりますのでお買上げになった販売店にご相談ください。

★定期点検

定期点検は専門の技術者が、据付状態、給排気まわりの点検・安全装置及び運転動作の点検・確認、使用時間により消耗劣化しやすい部品の点検等を行います。
安全にお使いいただくために製品の状態を点検診断するものですから必ず受けてください。

★お申し込み先

お客様まで→お買上げになった販売店、またはお近くの三菱電機修理窓口

★定期点検費用

定期点検の費用についてはお買上げの販売店にご相談ください。
定期点検の結果、部品交換及び修理等が必要な場合は、処置内容及び費用についてお客様までにご相談しあげます。

定期点検の内容

	定期点検の内容	項	目
1	据付状態、給排気まわりの点検・確認	●製品の据付け・使用状態 ●給排気筒の接続とつまり	●ガス漏れ ●給排気筒トップのつまり
2	安全装置、及び運転動作の点検・確認	●安全装置の動き ●操作部品や動く部品の働き	●運転動作の点検
3	環境・使用時間により劣化しやすい部品の点検・交換	●給排気系部品、電気接点部品などの点検 ●点火電極、交換知器などの点検 (劣化の状態により交換の場合もあります)	
4	製品の清掃・整備	●本体内部 ●温風吹出口	

お手入れ

定期点検
時、お手入れのとき

故障・異常の見分けかたと処置方法

■表示ランプにより故障・異常をお知らせします

表示	原因	処置方法
運転ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに確実に差し込む
フィルターランプ点滅 E-12	過熱防止装置が作動	28
E-00	停電時安全装置が作動	28
E-01 E-13	立消え安全装置が作動	28
E-04	給排気筒トップの給気口、排気口がふさがれていませんか？ 排気筒、給気ホースの長さが長すぎませんか？ 途中にへこみ部がありませんか？ 風量スイッチが故障している可能性があります	取り除く 修理を依頼する
E-06	電源投入時にマイコンが50Hz、60Hzの識別ができなかった	電源プラグを一旦抜いて差し込む
E-09	排気筒はすれ検知装置が作動	修理を依頼する
E-02 E-03 E-05 E-07 E-08 E-10	故障です	電源プラグを抜き、お買上げの販売店に表示の内容をご連絡ください
室内温度表示(L)	室内温度が0℃未満であることを表わす	そのままご使用ください 室温が上がっても表示が変わらないときはお買上げの販売店にご連絡ください
室内温度表示(H)	室内温度が36℃以上であることを表わす	そのままご使用ください 室温が下がっても表示が変わらないときはお買上げの販売店にご連絡ください

上記の処置をしてもなおらない場合や、修理が必要な場合は、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてください。その後お買上げの販売店に修理依頼または、お近くの三菱電機修理窓口にご相談ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

故障かな？ 次の症状は故障ではありません

症状		原因と対策
点火時	シーズン始め、または長時間運転しなかつたとき、なかなか点火しない	ガス配管の中に空気が入っていることがありますので3～4回点火操作を繰り返して点火すれば正常です
	初めて運転したとき、またはシーズン始めに煙やにおいがする	内部の熱交換器などに付着した油やほこりが焼けるためです しばらく換気しながらご使用ください
	ピシッピシッと音がする ゴッソソというような音がする	燃焼器の熱伸縮音があることがありますが異常ではありません
	運転スイッチ「入」でなかなか点火しない	室内温度表示が設定温度より高いと点火しません
燃焼時	設定温度より室内温度表示が高くなっても消火しない	室内温度表示が設定温度より2℃高くなると消火するように制御しています … [17]
	室内温度表示と室温が一致しない	製品の左側に壁、家具等がある場合には一致しないことがあります ルームサーモの位置を変えることにより室内温度表示と室温を近づけることができます (販売店にご相談ください)
	給排気筒トップから湯気が出る	燃焼排ガスは水蒸気を多く含んでいます 水蒸気が冷たい外気にふれて白く見えるためです
消火時・その他	ピシッピシッと音がする ゴッソソというような音がする	燃焼器の熱伸縮音があることがありますが異常ではありません
	運転スイッチを「切」にしてもすぐに温風が止まらない	数分間製品内部を冷やしてから自動的に止まります … [19]
	部屋が乾燥する	部屋の温度が上がると湿度が下がります 市販の加湿器をご使用ください

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてください。その後お買上げの販売店に修理依頼または、お近くの「三菱電機修理窓口」にご相談ください。

安全装置が作動したときの処置方法

現象		処置方法
過熱防止装置	エアークリスタルターにほこりが詰まったり、温風吹出口に障害物があるで温風の量が少なくなったり、製品内部が過熱しかけると「フィルター」ランプが点滅します	運転スイッチを「切」にして障害物を取り除いたり、エアークリスタルターの清掃を行ってください… [24]
	エアークリスタルターの清掃をしながら、他の原因でさらに製品内部の温度が高くなると、過熱防止装置が作動して運転を停止し、ピシッピと5回ブザーを鳴らし「E-12」を表示します	運転スイッチを「切」にしないとランプの点滅は解除されません エアークリスタルターの清掃などで対応できない場合はお買上げの販売店か、お近くの「三菱電機修理窓口」にご相談ください
停電時安全装置	運転スイッチが「入」の状態 で電源プラグを差し込んで も運転はしません	運転スイッチをおおせば運転できます
	運転中に停電したときは運 転が停止し、再び通電しても、 自動的に運転はしません	
立消え安全装置	ガス圧が低かったり、ガスの流れが一時的に しや断されたときに運転を停止し、ピシッ と5回ブザーを鳴らし「E-01」を表示します	部屋のガス栓が全開になっているか確認してくだ さい
	給排気筒トップの先端部（屋外）に障害物 があったり、積雪で周囲が囲われたりして 燃焼排ガスが給気口に吸い込まれるよう なときに運転を停止し、ピシッピと5回ブ ザーを鳴らし「E-01」「E-13」を表示します	給排気筒トップの先端部（屋外）が障害物や積雪に よる囲い状態になっていないか確認して障害物な どを取り除いてください

以上の処置を行っても不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてくだ
さい。その後お買上げの販売店へ修理依頼または、お近くの三菱電機修理窓口にご相談ください。

部品交換のしかた

長期間のご使用で、消耗、劣化しやすい部品があります。
お買い上げの販売店か、お近くの「三菱電機修理窓口」にお問い合わせください。
専門技術者が修理いたします。不完全な修理は危険です。

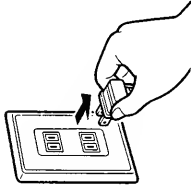
消耗、劣化しやすい部品

- 各種パッキン、排気筒接続用Oリング ●点火電極、炎検知器(フレイムロッド)など
- 給排気系部品 ●燃焼系部品 ●電気接点部品

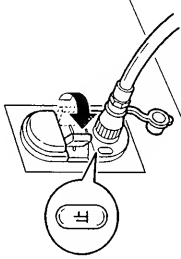
長期間使用しない場合

長期間使用しないとき(シーズン終了時)は、次の要領でお手入れしてください。
製品は据付けたままにしてください。

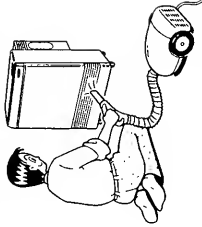
1 電源プラグを
コンセントか
ら抜いてくだ
さい。



2 ガス栓を閉じ
てください。



3 製品外観、エアーク
ルター、温風吹出口の
掃除をしてください。



【お願い】
やむをえず取りはずして保管するときは湿気やほこりの少ないところに保管してください。
再び据付けるときは必ずお買い上げになった販売店か、お近くの「三菱電機修理窓口」に依頼してくださ
い。

こんな症状のときは

使用を中止しお買い上げの販売店または、お近くの三菱電機修理窓口修理依頼してください。

症状	予測される故障
燃焼確認窓が『すす』で汚れて炎がみえない	不完全燃焼をしている
使用中に『ポーン』という大きな音がする	●部品が故障している ●給排気に支障がある
燃焼排ガスのにおいがしたり、目がチカチカする	燃焼排ガスが室内に漏れている

故障・異常の自分けかたを必ず読んで

三菱電機

地震などの災害が発生したときの点検

☆地震などにより製品に振動、衝撃が加わったときは、運転をする前に必ず次の点検を実施してください。

点検内容

- 給排気回りのはずれ、漏れの確認 ●ガス配管からの漏れの確認

☆点検で異常が見つかったときや、点検したのち使用しているときに燃焼排ガスのにおいがしたり、目がチカチカするときは、使用を中止してお買上げの販売店か、お近くの「三菱電機修理窓口」へ修理依頼してください。

地震などの災害が発生したときの点検
部品交換のしつかりとした手順を
必ず守ってください。

点検内容

据付工事後の確認と試運転

据付工事後の確認

据付工事終了後に販売店・工事店とともにお客さまご自身でも下表に基づき点検してください。

点検	点検内容	チェック結果
製品およびその周辺	力 ス 種	銘板は使用ガス種に適合していますか。
	電源(電圧・周波数)	銘板は使用電源(電圧・周波数)に適合していますか。
	可燃物との離隔距離	可燃物との離隔距離、火災防止の措置は十分ですか。
	保守・管理上の空間	操作・点検・修理に必要な空間はありますか。
	安 全 据 付	床面が不安定な場所に据付けてありませんか。 製品の壁・床への固定はされていますか。
給 排 気 部 品	給気ホース接続部	給気ホースは確実に接続され、給気ホースバンドで固定してありますか。
	排 気 筒 接 続 部	排気筒は確実に接続され、O形ストッパーで固定してありますか。
	排気筒及び 給排気筒トップ	給排気筒トップの「上」印が上になっていますか。
		給排気筒トップの周囲は基準寸法が守られていますか。
		排気筒に給気ホースやカーテンなど、燃えやすいものが接触していませんか。
		燃焼排ガスは屋外へ排気されていますか。
		給排気筒トップの周囲に障害物(樹木・壁・カーテン等)はありますか。
	給 排 気 筒 延 長	給排気筒トップの周囲に危険物(灯油、ガソリン、シンナー等)はありますか。
		給排気筒トップの給気口から燃焼空気が吸い込まれていませんか。異物でふさがっていませんか。
		給排気筒トップの排気口より燃焼排ガスが出ていませんか。
		集合煙突に給排気筒トップを取付けた工事はされていますか。
		床下への直接排気や、天井裏への給排気工事はしていませんか。
	電 気 配 線	排気筒の長さは給気ホースに比べ極端に長くなっていませんか。
		給気ホース・排気筒の長さは4m以内で曲がり数3か所以内ですか。
		排気筒の途中に水がたまるとなるとみ部分はありますか。
		排気筒のドレンもどり長さは2.5m以下になっていますか。
		電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか。
カ ス 接 続	電源コードは高温部に触れていませんか。	
	電源コンセントは電源プラグの抜き差しが容易な位置にありますか。	
	ガス接続は正しく接続されていますか。長さは適切ですか。	
	排気筒はすれ検知リードは、給排気筒トップに接続されていますか。	
排気筒はすれ検知リードは、排気筒に接触していませんか。		

上記が守られないと火災・不完全燃焼などをおこす恐れがありますので、販売店に正しい処置をご依頼ください。

保証とアフターサービス

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は
まず、お買上げの販売店へお申し付けください。
転居や贈答品などでお困りの場合は右一覽表で
●修理のお問い合わせ 「修理窓口」へ
●その他のお問い合わせ 「ご相談窓口」へ

保証・取扱いについて
●保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受取りください。
●内容をよくお読みください。大切に保存してください。

保証期間…お買上げ日から1年間。
(ただし、燃焼器部分については3年間です。)

補修用性能部品の保有期間は、
●当社は、この三菱クリーンヒーターの補修用性能部品を製造打ち切り後10年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは
「故障かな？」と思ったら(26～29ページ)にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、運転スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は
修理に際しては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。
●保証期間がすぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料+部品代(出張料)などで構成されています。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名	クリーンヒーター
2. 形名	
3. お買上げ年・月・日	
4. 故障内容	
5. 住所・名前・電話番号	
付近の目印など	

この製品は日本国内用です。日本国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only.
and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

試運転

試運転は、販売店・工事店と立合いで行ってください。
運転手順、異常時の処置方法について販売店・工事店より説明を受けてください。

運転準備

1 電源プラグをコンセント(単相100V)に確実に差し込みます。

2 お部屋のカス栓を全開にします。

運転開始と停止の手順

運転スイッチ
入 切

- 1 運転スイッチを押して「入」にします。
運転ランプが点灯し、燃焼を開始して温風がでます。その状態で約15分間運転して異常表示が出ないか確認してください。
- 2 再度運転スイッチを押して「切」にします。
運転ランプが消灯し、しばらくして本体が冷えると温風が停止します。

お知らせ

- 室内温度が30℃以上ある場合に試運転するときには、「上」のボタンを5秒以上押し続けてください。表示部の設定温度表示が「H」となり、最大燃焼量で連続運転を行います。
- 連続運転は自動的に約10分間で解除されますが、「下」のボタンを押しても解除できます。

初期運転時の現象

- 初期運転時にポッポと音をたてて燃焼することがありますが、故障ではありません。
- 温風吹出口から煙やにおいが出る場合がありますが、燃焼器に付着した油やほこりが燃けるためで異常ではありません。
- 試運転は部屋の換気をしながら行ってください。
- 正常運転のめやす
- 正常運転のめやすとして、26～29ページのような現象がないことを確認ください。

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内
(家電品)

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へ
ご連絡できない場合は



●お問合せ窓口におけるお客様の個人情報
報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました
個人情報、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問い合わせ (ご依頼) いただいた修理・保守・工事お
よび製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供い
ただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービ
ス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。

2. 上記利用目的のために、お問い合わせ (ご依頼) 内容の
記録を残すことがあります。

3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及
び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を
提供・開示する事はありません。

① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力
会社などに業務委託する場合。
② 法令等の定める規定に基づく場合。

4. 個人情報に関するご相談は、お問い合わせをいただきまし
た窓口にご連絡ください。

修理窓口 電話受付：365日24時間

北海道地区

札幌 (011) 890-7520	帯広 (0155) 35-3111
札幌市東区大谷地東 2-1-18	帯広市南 14-1
旭川 (0166) 26-5580	苫小牧 (0144) 55-1114
旭川市南 1-1-4	苫小牧市明新町 2-1-18
北見 (0157) 25-7045	小樽 (0134) 33-3380
北見市北町 500-5	小樽市緑 2-28-22
釧路 (0154) 24-1355	函館 (0138) 49-0345
釧路市豊多町 2-25	函館市西横町 589-57

据付工事後の確認

こんなとき

仕様

品名		強制給排気式ガスストーブ	
型	式	名	型
放熱方式	強制対流式	強制対流式	強制対流式
給排気方式	密閉式 (強制給排気式)	密閉式 (強制給排気式)	密閉式 (強制給排気式)
点火方式	連続放電点火	連続放電点火	連続放電点火
定格電圧・定格周波数	AC100V 50Hz/60Hz (60Hzは調整が必要です。)	AC100V 50Hz/60Hz (60Hzは調整が必要です。)	AC100V 50Hz/60Hz (60Hzは調整が必要です。)
消費電力	定格 61W/61W	定格 62W/68W	定格 62W/68W
電源コードの長さ	待機時 38W/34W	待機時 39W/36W	待機時 39W/36W
給排気高	2m	2m	2m
給排気高	135~220mm	135~220mm	135~220mm
給排気高	65mm	65mm	65mm
給排気高	4m3曲、本体へのドレン戻り長さ2.5m以下	4m3曲、本体へのドレン戻り長さ2.5m以下	4m3曲、本体へのドレン戻り長さ2.5m以下
安全装置	過熱防止装置 (温度センサー、温度スイッチ、温度ヒューズ)	過熱防止装置 (温度センサー、温度スイッチ、温度ヒューズ)	過熱防止装置 (温度センサー、温度スイッチ、温度ヒューズ)
安全装置	過電流保護装置 (電流ヒューズ)	過電流保護装置 (電流ヒューズ)	過電流保護装置 (電流ヒューズ)
安全装置	停電時安全装置	停電時安全装置	停電時安全装置
安全装置	立消え安全装置	立消え安全装置	立消え安全装置
安全装置	排気風はすれ検知装置	排気風はすれ検知装置	排気風はすれ検知装置
外形寸法 (mm)	高さ 694×幅 350×奥行 246 (背面カバーを含む)	高さ 710×幅 490×奥行 246 (背面カバーを含む)	高さ 710×幅 490×奥行 246 (背面カバーを含む)
質量	18kg	22kg	22kg
暖房の目安	7畳 (11.5m ²) まで	11畳 (18m ²) まで	11畳 (18m ²) まで
暖房の目安	10畳 (16.5m ²) まで	15畳 (25m ²) まで	15畳 (25m ²) まで
暖房の目安	8畳 (13m ²) まで	11畳 (18m ²) まで	11畳 (18m ²) まで
暖房の目安	12畳 (20m ²) まで	17畳 (28m ²) まで	17畳 (28m ²) まで
暖房の目安	260℃以下	260℃以下	260℃以下

・暖房のめやすは(社)日本ガス石油機器工業会基準による。

使用ガス、ガス消費量、暖房能力、ガス接続

型式名	使用ガスグループ	消費量 kW	暖房能力 kW	ガス接続
VGT-296HT	13A	3.49	2.78	ガスコード 5m以下
	12A	3.26	2.59	
	6A	3.49	2.78	
	L1	3.43	2.73	
VGT-296HT	(6B, 6C, 7C用)	3.49	2.78	迅速ねじ継手付強化ガスホース 両端ねじ継手付強化ガスホース
	L2	3.49	2.78	
	(5A, 5AN, 5B用)	3.43	2.73	
	L3	3.36	2.77	
VGT-426HT	LPガス	5.00	4.11	ガスコード 4m以下
	13A	4.65	3.82	
	12A	5.00	4.11	
	6A	4.94	4.06	
VGT-426HT	(6B, 6C, 7C用)	5.00	4.11	迅速ねじ継手付強化ガスホース 両端ねじ継手付強化ガスホース
	L1	4.88	4.01	
	L2	4.90	4.08	
	L3			

★長年ご使用のクリーンヒーターの点検を!

愛情点検



ご使用の際
このような症状は
ありませんか。

- 排気パイプがはすれていない。
- 臭いがしたり、目がかゆい。
- 本体後部の壁がすすで汚れている。
- 燃焼確認がすすで汚れている。
- 点検しない、使用中炎がたびたび消える。
- 運転中に「ボン」という大きな音がある。
- その他の異常、故障がある。

迅速な対応、修理をご相談ください。

使用中止

故障や事故防止のため、ス
イッチを切り、電源プラグを抜
いてから必ず販売店に点検・
修理をご相談ください。

この説明書は
衛生紙を使用
しています。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

修理窓口

電話受付: 365日24時間

東北地区

青森 (017) 773-8381	秋田 (018) 865-4471
弘前 (0172) 32-6535	横手 (0182) 32-1785
八戸 (0178) 28-8544	大館 (0186) 42-2781
盛岡 (019) 637-7454	山形 (023) 624-0018
水沢 (0197) 25-4511	鶴岡 (0235) 24-6161
仙台 (022) 238-1773	郡山 (024) 959-6543
気仙沼 (0226) 23-8485	会津 (0242) 27-4426
石巻 (0225) 95-9111	原町 (0244) 24-2842
古川 (0229) 24-3595	いわき (0246) 26-1822

関東・甲信越地区

東京都・神奈川・千葉	茨城県・埼玉・栃木・群馬
山梨県・長野 (飯田地区除く)・新潟	フロンテーター東京
東京都区部各区分 3-10-3	フリーダイヤル
0120-56-8634	通常電話番号 (携帯電話対応)
(03) 3424-1111	FAX
(03) 3424-1115	

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は
三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
受付時間 365日 24時間

■ 全国どこからでも、おかけただけのフリーコール
0120-139-365 (無料)
受付時間 365日

■ 通常電話番号 (携帯電話対応) 03-3414-9655
FAX 03-3413-4049

■ ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

九州地区

福岡 (092) 412-5333	熊本 (096) 380-0211
北九州 (093) 653-1231	代官 (0965) 33-5173
佐賀 (0942) 45-2661	大分 (097) 558-8803
久留米 (0942) 45-2661	宮崎 (0985) 56-4900
唐津 (0955) 72-1337	延岡 (0982) 21-3540
長崎 (095) 834-1116	鹿児島 (099) 260-2421
佐世保 (0956) 30-7740	沖縄 (098) 898-3333

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。